



# 暮らし

## 祝日のごみ収集について

**内**9月16日(敬老の日)、9月23日(秋分の日)が収集日に当たっている地区の可燃ごみ、資源物・プラスチック製容器包装は収集します。  
**問**ごみ減量推進課 ☎525-3744

## 秋の全国交通安全運動

**時**9月21～30日 **内**夕暮れ時や夜間の外出時には反射材を有効に活用し、自転車・自動車運転者は、ライトの早めの点灯をお願いします。  
**問**生活課 ☎525-3787

## 街なか広場の利用を再開します

**内**工事のため一時休止している街なか広場(仮称)の利用を、10月に再開します。詳細な日にちと利用についてはお問い合わせください。広場の位置はパセオ通り沿いに変更になります。なお、駐輪場は設置しませんので自転車などは市パセオ自転車駐車場などをご利用ください。  
**問**市街地整備課 ☎525-3763

## 米の全量全袋検査

**内**県内で生産される全ての米を納めてください。**対**1年金額が年額18万円未満の方**2**後期高齢者医療保険料と介護保険料の合計額が年金額の2分の1を超える方**3**年度の途中で新たに後期高齢者医療制度に加入された方**4**年度の途中で所得の変更に伴い、保険料額が変わった方  
※保険料の納付は口座振替が便利です。口座振替の手続き方法は納入通知書に記載されていますので、ご希望の方は手続きをしてください。  
**問**国保年金課 ☎525-3724

# 税

## 国民健康保険税第3期納期限は9月30日(月)

**内**市税などの納付には便利で確実な口座振替がお勧めです。  
※詳しくはお問い合わせください。  
**問**納税課 ☎525-3717

## 消費者ホットライン188とは?

消費者ホットライン188(局番無し)は、お近くの消費生活センターなどの消費生活相談窓口をご案内することで、消費生活相談の最初の一歩をお手伝いするものです。  
消費者トラブルでお困りのときは、一人で悩まずに全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いやや!)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。  
**問**消費生活センター ☎522-5999

『泣き寝入りは超いやや(188)!』  
で覚えてね



消費者庁  
消費者ホットライン  
188イメージキャラクター  
「イヤヤン」

## 住宅用太陽光発電システム設置助成申し込み受け付け中

家庭の再生可能エネルギー導入をより一層推進するため、住宅に設置する太陽光発電システムの費用の一部助成しています。  
公称最大出力4.0kWの太陽光発電システム設置の場合、県・市の補助制度で24万円の助成!

- 助成対象者/次の全てに当てはまる方  
①本市に住民登録がある方※1  
②市内で自ら居住する住宅にシステムを設置した方、システムが設置された新築住宅を購入した方  
③当該住宅を借用していない方  
④市税などの滞納がない方  
⑤電力会社と対象システムの電力受給契約を行っており、受給開始日が2019年4月1日以降の方  
※1助成対象者が単身赴任その他の理由により一時的に市内に住所を有しない場合は、助成対象者と生計を一にする方を助成対象者とみなします。  
■申請期限/令和2年3月31日(火)まで(予算額に到達した時点で助成を終了)  
■助成金額/太陽電池モジュールの最大出力1kW当たり2万円(上限4kW・8万円)  
■助成件数/400件程度  
■申請方法/環境課に備え付けの申請書(市ホームページでも取得可)に必要な事項を明記の上、必要書類を添えて、環境課まで持参で郵送での受け付けは行いません。  
※詳しくは市ホームページをご覧ください。  
**問**環境課 ☎525-3742  
◆福島県住宅用太陽光発電補助制度との併用が可能です。  
補助金額/1kW当たり4万円(上限4kW・16万円)  
申請期限/令和2年3月19日(木)まで(予算額に到達した時点で終了)  
**問**(一社)再生可能エネルギー推進センター ☎526-0070

## 全国家計構造調査

**内**家計における消費、所得、資産や負債の実態を総合的に把握し、世帯の所得分布、消費の水準、構造などを全国・地域別に明らかにするため実施します。  
**調査期間**10～11月  
**調査対象**抽出された調査区内の120世帯(全国で4万世帯)  
**調査項目**①世帯に関する事項

# 福祉

## 健康生活支援講習 支援員養成講習+認知症サポーター養成講座 無料

**時**9月21・22日午前9時30分～午後5時 **場**福島赤十字病院  
**内**健康増進と高齢者に起こりやすい事故の予防・手当や地域での高齢者支援に役立つ基礎的知識・技術、日常生活の自立に向けた具体的な介護の知識、技術を学びます。認知症サポーター養成講座では、認知症を正しく理解し、認知症の方への接し方などを学びます。受講者には「認知症の方を応援します」という意思を示す目印となる「オレンジリング」を贈呈。  
**講**キヤラバン・メイト **対**2日間受講できる方 **定**30人(先着順)  
**申**問日本赤十字社福島県支部 ☎545-7996に電話で

## 市見舞金支給・東日本大震災義援金配分

次の要件を満たす方で、配分を一度も受けていない方は、手続きをお願いします。  
**対**平成23年3月11日にお住まいだった市内の住家(アパート・借家も含む)が市による半壊以上の被害認定を受けた方  
**持**り災証明書、申請者(世帯主)の認め印・申請者の金融機関の通帳など  
**問**地域福祉課 ☎525-3760

## 6～9月はアメリカシロヒトリの発生時期です

**内**防除機の貸し出し・薬剤の配布など、町内会による共同防除を支援します。**対**町内会単位  
**問**公園緑地課 ☎525-3765または各支所

# 国保・年金

## 後期高齢者医療保険料の納め方

**内**保険料は原則として年金から差し引かれますが、次の方は差し引かれませんが、送付された納入通知書により、金融機関

## ふくふくオレンジフェスタ 正しく知ろう認知症 無料

**時**9月21日(土)午前10時～午後3時 **場**アオウエ  
①認知症講演会 午前10時30分～正午 (1)本当は怖くない認知症 (2)コグニサイズで楽しく認知症予防  
②映画上映「毎日がアルツハイマー」午後1時～2時30分  
③認知症サポーター養成講座 午後1時～2時30分  
④コーヒーを飲みながら気軽に話そう「認知症カフェ」  
⑤認知症に関する体験ブース  
**講**認知症講演会・(1)公益財団法人磐城済世会舞子浜病院名誉院長の田子久夫さん(2)フィットネスジムDNA福島テルサ店コグニサイズ実践者の紺野勝二さん  
**定**120人 2150人 330人(各先着順)  
※①②③要事前申し込み  
**申**①②③電話で(④⑤は申し込まず)

## 高齢者元氣アップ事業(インスタグラム講座) 無料

**時**10月2・3日両日とも午後1時30分から **場**清水学習センター **内**初日はSNSアプリ(インスタグラム)の使い方を中心に、2日目は効果的な写真の撮り方や投稿まで **講**(株)ぶらっとweb放送代表取締役の盛藤隆伸さんほか **対**市内在住の、おおむね65歳以上の方  
**定**20人(先着順) **持**今お使いのスマートフォンまたはタブレット  
**申**9月9日(月)午前9時30分から、清水学習センター ☎557-7400に電話で  
**問**長寿福祉課 ☎525-7656

## プレミアム付き商品券を販売します

消費税引き上げの影響が考えられる方(子育て世帯や所得の少ない方)を対象に、プレミアム付き商品券を販売します。市内の郵便局(予定)で、10月から2万5千円分の商品券を2万円で販売します。販売方法などの詳細は、購入対象者にお知らせします。  
■子育て世帯向け  
平成28年4月2日～令和元年9月30日までに生まれたお子さんがいる世帯の世帯主へ購入引換券を送付します。  
■非課税者向け  
平成31年度分の市・県民税(均等割)が課税されていない方が対象です。ただし、市県民税が課税されている方と生計が同一の配偶者や被扶養者、生活保護受給者などは対象になりません。  
対象者には、申請に必要な書類を送付しますので、必要事項を記載の上、返信用封筒で郵送してください。9月以降随時、該当者に商品券の購入引換券を送付します。申請はお早めをお願いします。  
**問**プレミアム付商品券コールセンター ☎0120-77-2940

